



佐賀県子育て
応援キャラクター
さがっぴい



人が輝く!佐賀が輝く!

子育てし大県 “さが”



2

子どもの”救える命”を
救います

県では、県内の産科医療機関で生まれたすべての新生児を対象に、生まれつき持っている病気を早期に見出し、治療することで、発症や進行を防ぐための検査事業を行っています。

今年7月からは、国が無料検査対象としている20種類の疾患に加え、検査方法や治療法が確立している2種類の希少難治性疾患(発症すると重症化し命にかかわる重大な疾患)を県独自に追加し、県内で生まれるすべての新生児が「無料で22疾患の検査を受けられるようになりました」。

今後も、佐賀の未来を担う子どもの”救える命”を救い、子どもの健やかな成長を見守っていきます。

※検査の受検は保護者の同意が必要です。



1

県民に寄り添う、
子育てし大県”さが”を
さらに広げていきます

県では、出会い・結婚から妊娠・出産、子育てまで、各ライフステージに応じた切れ目ない、きめ細やかで寄り添った支援を行う「子育てし大県」さが「プロジェクト」に取り組んでいます。

今年度の新たな取組として、佐賀の子育てのしやすさを知ってもらい、安心して楽しく子育てしていただけるよう、子育てに役立つ情報をまとめたリーフレットや赤ちゃんと一緒に使えるギフトをお届けする「さが子育てエール便」を始めました。今年の4月1日以降に赤ちゃんが生まれた佐賀県内の全ての家庭が対象です。



「さが子育てエール便」

3

小児がん患者などを
支える家族を支援します



小児がん患者などの治療にあたっては、東京や大阪など都市部での入院治療等が必要な場合があります。その際、移動には家族の付き添いが必要となるなど、通院費用が大きな経済的負担となります。そのため、今年度から県では、その経済的負担を軽減するために、小児がん患者などと付き添う保護者や兄弟姉妹の交通費を支援しています。

小児がん患者などとその家族の想いに寄り添い、がんになっても安心して暮らせる環境づくりを進めていきます。

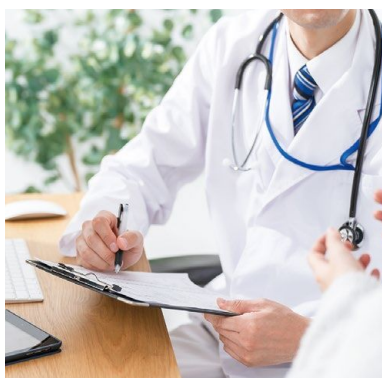
※小児がん、指定難病患者(いずれも18歳以下)、小児慢性特定疾病患者

4

児童思春期の精神科医療
の充実を目指します

近年、不登校や発達障害、インターネット・ゲーム依存など、こころの問題を抱える子どもが増加しています。こうした子どもたちの中には、専門的な医療が必要なこともあります。症状に応じて早期に入院し、治療を受けることで、重症化せずに回復することが期待できます。

そこで、県では、児童思春期専門の入院施設がある「肥前精神医療センター」と連携して、入院患者の緊急時に専門医が対応できる体制づくりや看護体制を充実することで入院医療の体制を強化します。入院による治療が必要な児童思春期の子どもが専門的な医療を受けられる体制を整え、子どもたちとその家族が安心して生活できるよう支援します。

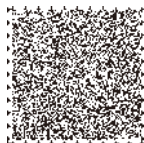


体験会の様子

また、県内の年長5歳児を対象に、SAGAアクア体験会「SAGA Enji Basha」を開催します。世界レベルの施設での体験を通して、佐賀への誇りの醸成につなげていきます。

お問い合わせ先

- 2 【先天性代謝異常等検査】 ども家庭課 ☎0952-25-7056 ✉kodomo-katei@pref.saga.lg.jp
- 3 【小児がん患者等家族交通費支援】 健康福祉政策課 がん撲滅特別対策室 ☎0952-25-7491 ✉kenkoufukushiseisaku@pref.saga.lg.jp
がんポータルさが URL <https://www.ganportal-saga.jp/>
- 4 【児童思春期精神科医療体制強化】 障害福祉課 ☎0952-25-7064 ✉shougaifukushi@pref.saga.lg.jp



お問い合わせ先

- 1 【さが子育てエール便/SAGAアクア体験会】
ども未来課 ☎0952-25-7381 ✉kodomomirai@pref.saga.lg.jp
子育てし大県“さが” URL <https://saga-kosodate.jp/>

